



# 雲青き

さいたま市立大成中学校 学校だより

令和5年6月30日



## 最後まであきらめない気持ち

校長 浅野克裕

6月3日から9日までさいたま市学校総合体育大会が行われました。参加した選手は、大成中学校の代表として、全力で戦っていましたが、思うようにならない試合もありました。

結果だけを見るのではなく、これまでの経過を大事にしてもらいたいものです。

さて、今大会、記憶に残る素晴らしい試合がありました。中でも男子バレーの試合では、最後まであきらめないで粘り強くチャレンジする姿に感動しました。第1試合を勝利し、続けて第2試合が行われました。フルセットの末、第3セットを22対25で惜敗し、そこでの県大会出場を逃してしまいます。県大会出場をかけた敗者復活戦では、3連続勝利しないと県大会の切符を手にするにはできません。かなり厳しい状況の中、第1・2試合を勝利し、県大会をかけた最終第3試合では、1セット目を落とし、完全に相手校の流れとなりました。しかし、ここから反撃が始まります。第2セットをとり、再度、フルセットとなります。相手校も県大会出場がかかっているだけに簡単には勝たせてはくれません。最後は、ねばりにねばり第3セットを勝ち取り、見事県大会出場を決めました。思わず試合終了後にベンチに駆け寄り、選手や顧問、応援の保護者と喜びを分かち合いました。感動する試合でした。

もう一つ野球の試合を紹介します。野球部は、新人体育大会に続き、大宮北中学校との“合同チーム”での参加となりました。2校合同となると日々の練習一つとっても大変です。土日や休日のたびに、大宮北中学校まで練習に足を運び、今大会に臨みました。大会当日は、夏日の中、大宮北中・大成中の生徒、顧問、応援の保護者がひとつのチームとなり、最後まであきらめず、120%全力で頑張りました。結果は、負けてしまいましたが、合同チームならではの、「チームワーク」というか「連帯感」のような、何か見えない「絆」を強く感じました。

文化部は、運動部の大会とは違う発表会や作品展などがあると思います。技術・家庭科部は日頃の作品作りに、吹奏楽部はコンクール、美術部は市美術部展、科学部は科学展に向け、部員が同じ方向を向いて全力で取り組んでください。

◎庭に咲いた、紫陽花の花です。

3年生は、7月6日（木）から3日間、奈良・京都方面へ修学旅行に出かけます。3年生にとって中学校生活の大きな思い出となる行事です。1日目は、京都駅から班毎にタクシーで奈良方面へ向かい、見学します。2日目は、京都市内を班別行動し、夕方からは、座禅を組む予定です。3日目は、クラス毎にバスで移動し、京都市内を観光します。暑い3日間になりそうですが、体調を整え、修学旅行に臨みます。



## 《生徒の皆さんへ》

6月は、「いじめ撲滅強化月間」として、成中生いじめ対策委員会や学級討議が行われました。

「いじめは、絶対に許さない 人として絶対に許されない行為です。あってはいけませんが、もし、いじめを受けたら、勇気を出して先生や親など大人に助けを求めてください。いじめの相談を受けたり、見たり聞いたりしたら、先生や大人に教えてください。」

これからも『やさしさ・ほほ笑み・思いやり』をもって生活してください。